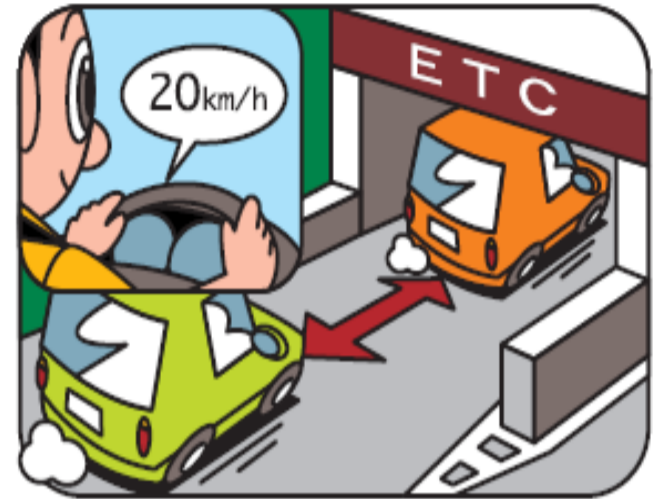


## 高速道路走行の注意点

### ■ETCを安全に通過する

高速道路に入るときにETC専用レーンを利用する場合は、特に次の点に注意しましょう。

- ETCカードが指し込んであるかどうかを確認する。
- 時速20キロ以下に減速して進行する。
- 前車が急停止する可能性があるため、十分な車間距離を確保する。
- 開閉バーが開かなかった場合は絶対に後退せず、開閉バーの手前で停止して、料金所係員がインターホンから出す指示に従う。



### ■本線上では駐停車しない

高速道路で駐停車するのは、たとえ路肩や路側帯であっても後続車に追突されるおそれがあり非常に危険です。そのため故障や事故を回避するなどのやむを得ない場合以外は、路肩や路側帯を含め本線上に駐停車するのは禁止されています。万一故障で路肩等に停止する場合は、ガードレールの外など安全な場所に待避しましょう。車内に残っていたり本線車道に出ることは絶対にやめましょう。

### ■中央分離帯のない非分離区間は慎重に走行する

高速道路のなかには中央分離帯がなく対面交通になっている区間があります。こうした非分離区間は事故も起こりやすいため、最高速度は時速60キロに制限されています。特にカーブなどでは対向車線にはみ出すおそれがありますから、状況に応じて速度を落とすとともに、絶対にセンターラインをはみ出さないよう慎重に運転する必要があります。また、夜間は対向車のヘッドライトに眩惑されないよう注意しましょう。



### ■サービスエリア等では歩行者に注意する

本線車道を走行中に歩行者に遭遇するケースは、ほとんどありませんが、サービスエリアやパーキングエリアはそうではありません。車から降りた人が行き交っており、走行車に対する警戒心が薄れている人もいますから、エリア内を走行する車だけでなく歩行者の動きにも十分目を配り、徐行して進行しましょう。

### ■高速道路から出たときはスピードをチェックする

高速走行を続けた後で一般道路に出ると、高速走行の感覚が残っていてスピードを出しがちになります。高速道路から一般道路に出たときは、速度計で必ず速度をチェックしましょう。

